

備前市事務事業評価表

事務事業名	診療事業（備前病院）	コード	02-02-07-02
		担当課・係	事務部 医事係
		担当者	森中 信行
事業実施期間	18年4月1日～19年3月31日		
総合計画 事業（政策）体系	大項目(基本目標)	02 健康でやさしきあふれるまちづくり	
	中項目(基本施策)	02 健やかで生き生きしたまちづくり	
	小項目(施策)	07 病院事業	

事業について	
目的 (何のために)	地域の中核的な病院として、高度医療を担い、住民のニーズに配慮した医療機関として診療部門を充実するとともに、公的病院としての役割を果たしていく。 また、住民の安心のために救急医療にも努めている。
対象 (誰・何を対象に)	病気を抱えている人、健康に不安のある人、けが、外傷を受けた人 急患。
内容	外来診療、入院診療、検診事業、救急医療、在宅医療

事業の結果			
実施項目	17年度 回数など (単位)	18年度 回数など (単位)	回数など (単位)
	30,602 人	29,223 人	
	55,448 人	55,576 人	

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	665,520	間接補助金等		直接事業費	643,326	間接補助金等	
	人件費	714,434	受益者負担		人件費	705,783	受益者負担	
	合計	1,379,954	一般財源等	1,379,954	合計	1,349,109	一般財源等	1,349,109

結果指標	必要人員	98.00 人	99.40 人	
	結果指標名	入院患者数	入院患者数	
	結果指標量	30,602	29,223	
	対前年比	-	95.49%	0.00%
結果指標	活動にかかるコスト	794,376,044 円	788,826,185 円	
	単位当たりコスト	25,958 円	26,993 円	
	結果指標名	外来患者数	外来患者数	
	結果指標量	55,448	55,576	
	対前年比	-	100.23%	0.00%
	活動にかかるコスト	501,820,040 円	474,269,019 円	
	単位当たりコスト	9,050 円	8,533 円	

事業の成果			
どのような成果を得ようとしているか	延患者数は病院の信頼度、充実度の表れであり、増加すれば赤字削減に寄与する。		
成果指標名	入院・外来延患者数	式又は説明	入院 = 100床 × 稼働率 × 診療日数 87% 365日 外来 = 外来患者数/日 × 診療日数 250人 245日
	17年度	18年度	
成果指標量	入院 = 96.4 外来 = 90.5	入院 = 92.0 外来 = 90.7	
対前年比	-	#VALUE!	#VALUE!
到達目標値	入院 = 31755人 外来 = 61250人	到達目標年度	平成21年度

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成18年度事業)	
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	<input type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である (関係法令等：)	妥当性評価 < A ~ E > B
	対象の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	地域住民の医療ニーズ、地域における医療供給体制等を的確に把握することにより、地域における等病院の役割を明確にし、診療科目、病床規模等について見直しをおこなうとともに、必要に応じ市立病院自体の再編についても検討することが必要。
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である		
効率性の評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	効率性評価 < A ~ E > C
	手段の最適化	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	医療サービスの向上、医師の確保、経営健全化・効率化、経営基盤の強化の観点から医療機関相互の連携機能分担を推進し、医療提供体制の見直しが必要。
	職場の効率化	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	有効性評価 < A ~ E > D	
有効性の評価	成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input checked="" type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

平成19年度状況	<input type="checkbox"/> 重点化している <input type="checkbox"/> 休止している <input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している <input type="checkbox"/> 他の事業と統合している <input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している <input type="checkbox"/> 事業を縮小している <input checked="" type="checkbox"/> 平成18年度で廃止・完了	説明	患者増を図るため、新たに土曜診療をおこない、また相談業務の充実により、平均在院日数を下げ、入院単価の向上を目指している。
目標値	結果指標量	入院 = 31000人 外来 = 57300人	結果指標量
	成果指標量	入院 = 97.6% 外来 = 93.6%	

総合評価	患者増を図ることが、第一であるが、18年度は泌尿器科外来を開設したが効果は限られている。施設老朽化という不利な面があるが、患者本位の診療体制をとり、ソフト面を充実させれば、患者像は期待できる。	評価区分 < A ~ E > C
------	--	------------------

平成20年度以降の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了
--------------	--	---------------------------------------

平成20年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	病院立替え	平成23年度	市民の信頼の増加、効率性の増加
効率性	市立3病院の連携	毎年	患者1人当たりのコスト削減、患者増